

北区地域福祉計画 第1期計画の成果及び第2期計画における令和2年度の課題と方向性

| 取り組みの柱 <h1>1. 地域でつながり支え合う活動の支援</h1> | 将来イメージ <ul style="list-style-type: none"> ・住民主体のつながり合い・支え合いによる地域福祉活動が進んでいる。 ・日ごろからの見守りや助け合い活動により、災害や緊急時への備えが充実している。 ・地域福祉に関する多様な主体の参画による「つながり」が広がっている。 | |
|--|---|--|
| 第1期計画の内容・成果（5年間の振り返り） | 第2期計画の主な取り組み | 令和2年度 |
| <p>◆小地域福祉活動計画策定及び活用の取り組み ・地域の会議等で説明を行い9地域で小地域福祉活動計画を策定しました。策定済地域（豊崎・北天満・中津・豊崎東・大淀東・大淀西・梅田東・済美・本庄地域） ・小地域福祉活動計画策定後は各地域で振り返りや実践報告を行い課題などを共有しました。また、未策定地域においても小地域福祉活動の支援を行いました。</p> <p>◆交流の場や居場所づくり推進の取り組み ・子どもの居場所づくり支援事業の立ち上げ相談などの支援を行い3カ所で展開しました。 ・子どもの居場所事業の交流会を開催し支援団体の横のつながりの構築や情報共有の場づくりを行いました。 ・区内保育施設・幼稚園・小中学校、子育て支援施設職員及び主任児童委員、相談支援、児童発達支援事業所、子どもの居場所事業職員を対象とした児童虐待対策学習会を開催し各機関の役割等について理解を深めました。</p> <p>◆マンションコミュニティ支援事業 ・各マンションの特性に応じた防災講座の開催や防災の基本ルールづくりを支援するとともに高齢者や障がい者、子どもの日常的な見守りを呼びかけました。 ・防災訓練や百歳体操を実施し地域コミュニティの醸成を図りました。</p> | <p>①地域課題の解決に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉活動計画に基づく活動の推進 ・地域課題の解決に向けて、積極的に取り組む活動を支援 ・福祉活動を支援し、多様なつながりを生む交流の場や居場所づくりを推進 ・マンション内の居住者同士のつながりづくりや、マンション内外の交流、連携を促進し、地域コミュニティの活性化を図る ・地域でのさまざまな取り組みについて、すべての区民へ情報提供を促進 ・新たな活動者が地域活動に参加するきっかけづくりを支援 ・地域福祉に関する活動の担い手を発掘するとともに人材育成に努め <p>取り組み主体 ・北区役所 ・北区社会福祉協議会</p> | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉活動計画に基づく活動の支援 ・新たな媒体を活用した情報発信 ・広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉活動計画振り返り及びPDCAによる進捗管理や次期計画に向けたサポート ・小地域福祉活動計画の未策定地域も含めた活動支援の継続 ・北区転入者への情報発信 |
| <p>◆避難行動要支援者名簿を活用した取り組み ・名簿搭載の同意確認及び名簿の更新（同意書未返送の方には訪問し事業主旨説明と生活ニーズの聞き取り）を行い要援護者支援体制づくりの取り組みを進めました。 ・名簿を活用した防災訓練を実施し避難支援の理解を深めました。 ・マンションコミュニティ支援事業を通じた福祉施策の案内や、要援護者の日常的な見守りを呼びかけました。</p> <p>◆「大阪北区ジシン本」を活用した取り組み ・区役所や地域で基礎講座、応用講座を開催し防災意識の向上を図りました。 ・子育て支援拠点などでミニ講座を開催し防災の普及、啓発に努めました。</p> <p>◆防災訓練及び防災講座 ・地域や学校等と連携した防災訓練や防災講座を開催し防災の理解を深めました。 ・区役所と区社協の合同防災訓練を実施し災害時の対応力の向上に努めました。 ・災害ボランティア養成講座を実施し防災の理解を深めるとともに災害時の協力者登録を呼びかけました。 ・北区防災フォーラムを開催し体験などを通じて防災意識を高めました。</p> <p>◆災害ボランティアセンターの機能強化の取り組み ・災害ボランティアセンターを立ち上げた際の運営シュミレーション研修を実施しボランティアの受付やニーズ把握とマッチング等の訓練を行いました。</p> <p>◆企業等との連携 ・災害時に迅速に協力いただけるよう防災パートナー登録を企業等に呼びかけました。 登録件数93件（R2.3末）</p> | <p>②災害時にも支え合えるつながりづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろからの見守り活動を推進し、災害時の避難支援にもつながれるよう支援 ・防災訓練等を通じ、災害時等の要援護者支援の取り組みを強化 ・災害時における要援護者等への配慮について関係機関等との連携 ・災害ボランティアセンターの啓発、災害ボランティアの育成 <p>取り組み主体 ・北区役所 ・北区社会福祉協議会</p> | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での防災訓練等を通じた災害時の要援護者支援体制づくり ・防災講座、防災訓練の継続実施 ・防災パートナー登録の推進 ・広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターの充実 ・同意名簿をもとに地域と共に見守り活動を推進 ・「大阪北区ジシン本」（風水害編）の発行 ・「大阪北区ジシン本」を活用した取り組みの継続実施 ・コロナ禍での対応を踏まえた防災訓練及び防災講座の検討、実施 ・防災パートナー登録の企業への呼びかけ |

北区地域福祉計画 第1期計画の成果及び第2期計画における令和2年度の課題と方向性

| 取り組みの柱 | 将来イメージ | |
|--|---|---|
| <p>1. 地域でつながり支え合う活動の支援</p> <p>◆企業や事業所とのネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> きたくメールへの登録を呼びかけ、事前登録者は88人、協力企業等は170団体となりました。 オレンジパートナーへの登録を呼びかけました。登録団体47件（R2.3末） マンション管理業協会と連携協定を締結し防災、災害対応や福祉、子育て支援等について連携協力を進めました。 防災パートナー登録（再掲） <p>◆企業と地域の連携・協働の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくり支援事業と企業との連携（食事の提供） 企業、団体、警察、区の連携で児童虐待防止と里親制度の啓発イベントを実施しました。 各種イベント等で里親相談会を実施しました。 <p>◆地域ニーズに対応した新たな福祉サービスの創出への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 「子ども食堂」に関する立ち上げ相談や助言を実施しました。 企業によるフードドライブへの協力を行いました。 ひきこもりの居場所づくりに向けた講演会や学習会を開催し理解を深めました。 親子の絆づくりプログラム（BPプログラム）を開催し、子育て世帯の育児不安の解消に努めました。 子どもの居場所づくり支援事業の展開（再掲） | <p>第2期計画の主な取り組み</p> <p>③地域福祉活動への多様な主体の参画と協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な主体とのネットワークを広げ、協力・連携できる関係づくり 企業の社会貢献・地域貢献活動との公民連携を進めるとともに、地域福祉の視点をもって取り組めるよう啓発活動や情報提供を進める <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> 北区役所 北区社会福祉協議会 | <p>令和2年度</p> <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉の視点を取り入れた新たな福祉サービスの創出 企業等との連携強化 広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくり、子ども食堂の充実 多様な主体と連携した防犯体制の構築 効果的な情報発信手法の検討 |

北区地域福祉計画 第1期計画の成果及び第2期計画における令和2年度の課題と方向性

| <p>取り組みの柱</p> <h2>2. “きめの細かい” 相談・支援の充実</h2> | <p>将来イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括的な相談支援体制が進められている。 ・区内で福祉的な活動が増えている。 ・虐待防止や判断能力が不十分な人への対応が進んでいる。 ・子育て世帯や子ども・青少年が暮らしやすい取り組みが進んでいる。 | |
|---|--|--|
| 第1期計画の内容・成果（5年間の振り返り） | 第2期計画の主な取り組み | 令和2年度 |
| <p>◆生活困窮者のための自立相談支援の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よりそいサポートきた相談窓口で就労や生活再建の支援に取り組みました。また、出張相談会を実施し相談体制の充実を図りました。（令和元年度相談件数275件、支援件数2,454件） ・支援者側の手引きとなる「北区支援者ハンドブック」を作成しました。（H30） ・あらゆる機会を活用した相談支援窓口の周知に取り組みました。 <p>◆CSWによる地域福祉活動への支援の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンションや企業へ訪問し、相談窓口の周知を実施しました。（相談件数2,357件） ・従来の会館における出張相談に加え、郵便局で出張相談を実施し、新たなニーズ把握に努めました。 <p>◆SSWによる学校、地域等への支援の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内、関係機関とのケース会議を開催し、不登校やひきこもり等の課題の解決に向け調整を行いました。 ・子どもアシスト事業支援者との連携を行い支援を行いました。 <p>◆身近な相談窓口機能の強化に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉コーディネーターを配置し地域で相談を受け専門職へつなぐ役割や地域における見守りを実施しました。（毎月1回連絡会を開催し情報共有や事例検討を行いました。） ・CSWとともに出張相談を実施しました。 ・精神保健や引きこもり支援などの研修を実施し、スキルの向上を図りました。 | <p>①相談支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSW、SSWの配置、包括的な支援の充実。スキルアップと新たなネットワーク形成 ・地域福祉コーディネーターの配置を継続し、身近な相談窓口機能の強化を進める ・制度の狭間や複合的な課題を抱えた人や世帯等の包括的な支援に関係機関等と連携のもと進める ・支援が必要な当事者へ情報を届け、支援に必要な情報が多くの区民に行き届く取り組みを強化 <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区役所 ・北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもたちの状況把握 ・CSWと連携するなど、専門職によるアウトリーチの強化 ・様々な相談窓口の周知 ・広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から新規事業 こどもサポートネット事業 プレスクールワーカーによる保育施設へのアウトリーチ事業 ・スキルアップ研修等の実施 ・効果的な情報発信手法の検討 |
| <p>◆「まちとも」による生活支援の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を実施しサポート会員の登録は109名になりました。（R2.3末） ・区広報誌への定期的な記事の掲載や北区への転入者向け配布資料にチラシを入れるなど事業周知に努めました。また、地域福祉活動推進事業での事業周知や啓発物品を活用した事業周知を行いました。 <p>◆認知症高齢者等見守りネットワーク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きたくメールへの登録（事前登録者88人、協力企業等170団体）（再掲） <p>◆企業等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オレンジパートナー登録 47件（再掲） <p>◆防災訓練及び防災講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者名簿を活用した防災訓練の実施（再掲） | <p>②安心して暮らすことのできる支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の助け合い、支え合いができる福祉コミュニティづくりを継続して進める ・区民のさまざまなつながりによるサロン活動等の支援を通じた相談しやすい環境づくり ・ふれあい喫茶等の小地域福祉活動や健康増進活動への支援等を通じた介護予防の充実 ・在宅で要介護者、障がい者（児）を介護・介助している人が地域とのつながりを継続できるよう、相談支援機関や事業者等と連携し、相談支援の充実を図る ・障がいに関する専門機関との連携を強化し、障がい者（児）とその家族への相談・支援を充実 ・さまざまな課題を抱える人の自立を促していくために、当事者の自発的・自主的な活動を支援するとともに、地域において参加できる場 <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区役所 ・北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座の開催の継続 ・介護予防、相談支援の充実 ・広報紙、イベント等での情報発信 ・企業等への呼びかけ <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防の推進 ・健康増進活動の支援 ・各種団体の自発的、自主的活動を支援 ・SNSなどを使った活動の推進 ・効果的な情報発信手法の検討 |

北区地域福祉計画 第1期計画の成果及び第2期計画における令和2年度の課題と方向性

| | |
|---|--|
| <p>取り組みの柱</p> <h2>2. “きめの細かい” 相談・支援の充実</h2> | <p>将来イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括的な相談支援体制が進められている。 ・区内で福祉的な活動が増えている。 ・虐待防止や判断能力が不十分な人への対応が進んでいる。 ・子育て世帯や子ども・青少年が暮らしやすい取り組みが進んでいる。 |
|---|--|

| 第1期計画の内容・成果（5年間の振り返り） | 第2期計画の主な取り組み | 令和2年度 |
|--|--|--|
| <p>◆企業等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり支援事業の展開（再掲） ・児童虐待防止と里親制度の啓発イベントを実施（再掲） ・各種イベント等で里親相談会の実施（再掲） <p>◆福祉教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校で体験学習を実施し障がい者理解を深めました。 ・児童虐待対策学習会を開催（再掲） | <p>③虐待防止と権利擁護支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者、障がい者等に対する虐待の早期発見に向けた啓発に 取り組む ・関係機関が連携して支援できるネットワークづくりを進める ・成年後見制度や日常生活自立支援事業の周知と利用促進を図る ・消費者被害等を未然に防止するため、警察や関係機関等と連携し、 効果的かつ適切な情報提供や啓発に努める <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区役所 ・北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りの目の強化 ・関係機関が連携して支援できるネットワークづくり ・知識の向上、事業の啓発 ・広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者、障がい者等に対する見守り手法の構築 ・警察や関係機関と連携した啓発及び手法の検討 ・効果的な情報発信手法の検討 |
| <p>◆安心して子どもを産み育てられる地域での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援ルーム（Kikki）や3か月児健康診査時に絵本の読み聞かせボランティアを実施しました。 ・区役所保育所一斉受付時に女性会による保育ボランティアを実施しました。 ・Facebookを活用し子育てに関する情報の配信を行いました。 ・保育フェアを開催し保育施設の紹介や申込方法等の説明会を行いました。 ・子どもの居場所づくり支援事業の展開（再掲） ・親子の絆づくりプログラム（BPプログラム）を開催（再掲） | <p>④子ども、青少年が健やかに育つための支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の保護者が孤立することなく、安心して子どもを産み育てられる地域での取り組みを支援 ・支援の必要な子どもや世帯を適切な機関と連携し支援する ・子育てに関するさまざまな制度や取り組みの充実と情報発信を進める <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区役所 ・北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な支援を必要な子どもに届ける仕組みづくり ・広報紙、イベント等での情報発信 ・新たな福祉サービス創出に向けての取り組みの継続 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から新規事業 4歳児訪問事業 ・SNSを活用した子育て世代向けイベントの開催 ・効果的な情報発信手法の検討 |

北区地域福祉計画 第1期計画の成果及び第2期計画における令和2年度の課題と方向性

| | |
|-----------------------------------|--|
| <p>取り組みの柱</p> <h2>3. ふくしのまなび</h2> | <p>将来イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民の地域福祉への関心度が高まり、情報伝達スピードが向上している。 ・ 地域福祉活動への参加者が増加し、活動が活発に行われている。 |
|-----------------------------------|--|

| 第1期計画の内容・成果（5年間の振り返り） | 第2期計画の主な取り組み | 令和2年度 |
|--|---|---|
| <p>◆福祉の理解促進に向けた福祉教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学校や大学、地域住民・専門学校などを対象に福祉教育を実施しました。 ・ 北区社会福祉協議会で職場体験学習を実施しました。 ・ 北区役所メッセージソング「あなたとともに」に手話をつけ、YouTubeで動画配信を行うとともに区民カーニバルなどのイベントで披露しました。 ・ 小・中学校で障がい者理解のための体験学習を実施（再掲） ・ 認知症サポーター養成講座を小・中学校・企業で開催しました。 ・ 地域福祉活動推進事業として、映画会や落語会を実施し、地域包括支援センターやランチの活動紹介などを行いました。 <p>◆区役所職員に対して福祉教育の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全職員を対象に認知症サポーター養成講座を実施しました。 ・ 人権研修でLGBT当事者の講演を実施しました。 ・ 自立支援協議会従事者研修会を実施しました。 ・ 児童虐待対策学習会を開催（再掲） | <p>①福祉マインド（意識）の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域、企業、学校、各種団体との協力や連携による福祉教育を推進 ・ 区役所職員も認知症サポーター養成講座を受講し、認知症に関する理解を深め、認知症の人とその家族が安心して暮らせるよう積極的に取り組む ・ 地域福祉を推進するための施策や事業について情報発信を強化する ・ 多様な価値観、立場の人が暮らしていることの相互理解を深めるため互いに知り合う機会づくりなど、さまざまな多様性を尊重し、認め合い、ともに暮らす地域づくりを考える場づくりを進める ・ 地域への関心を高めてもらうとともに、関心のある人に地域福祉に関する情報を提供する等、生活課題について、我が事・丸ごとで受け止め自発的な活動が推進されるよう取り組みを進める <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北区役所 ・ 北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉教育の継続実施 ・ 広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援者向けスキルアップ研修の開催 ・ 職場体験学習の継続実施 ・ 区役所内の横のつながりづくりの推進 ・ 効果的な情報発信手法の検討 |
| <p>◆ボランティア活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア体験の機会と活動の場の充実 ・ 北ボラふれあいひろばの実施 ・ 北ボラまつり開催 H30 266名、H31 300名 ・ フードドライブの実施（再掲） ・ 区役所保育所一斉受付時に女性会による保育ボランティアを実施（再掲） ・ 子育て支援ルーム（Kikki）や3か月児健康診査時に絵本の読み聞かせボランティアを実施（再掲） ・ 地域福祉活動推進事業において地元企業による運営ボランティアを実施しました。 ・ 子どもの居場所づくり支援事業で学生ボランティアの意識の向上とスキルアップを図りました。 | <p>②福祉人材の育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア・市民活動の相談窓口の充実とボランティア活動を推進する ・ 地域の住民が地域福祉活動に参画できる取り組みを進める ・ 認知症への理解や取り組みを進めている企業や団体が増えるよう支援する ・ 認知症の人が住み慣れた地域で安心して生活し続けることができる社会の実現、認知症の人にやさしいまちづくりを進める ・ 誰もが参加しやすい福祉教育・ボランティア学習のプログラムの充実 ・ 近隣の大学・専門学校などと連携しボランティア活動への参画を推進 ・ 若年世代のボランティア活動への参加を促進し、同世代が抱える課題の共有や課題解決力を高めていけるよう支援する <p>取り組み主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北区役所 ・ 北区社会福祉協議会 | <p>◇課題と方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的なボランティア体験の機会の充実 ・ ボランティア参加の促進 ・ 広報紙、イベント等での情報発信 <p>◎具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業と共同したボランティア活動の実施 ・ ボランティア活動の場を拡充するための検討 ・ フードドライブを通じた福祉人材の育成 ・ 近隣の大学、専門学校などとの連携強化 |